

2020年7月7日

令和2年度 第1回学校運営協議会

大阪府立香里丘高等学校  
校長 石村 佳之

大阪府教育庁より令和2年度第1回、及び第2回学校運営協議会の開催につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、郵送やメールなどによりご意見を聴取することで、会議の開催に代えることができるとの通知がありました。これにともない本校では第1回につきましては郵送で資料を送付し、メールまたは電話にてご意見をいただくことで開催にかえさせていただきました。

なお、第2回につきましては例年授業見学を行っておりますので、状況が改善しておりますら例年通りの開催で考えております。

◇ 書面にて提示した協議内容

(1) 平成31年度学校評価、令和2年度学校経営計画について

■平成31年度学校評価

■令和2年度学校経営計画について

平成31年度、第3回学校運営協議会において了承をいただいておりますが、年度末をもって、追記、修正をいたしました。

(修正箇所には色付け、枠囲いをしております)

(2) 平成31年度進路結果及び進路状況の報告(要点)

■全体について

約70%強が四年制大学へ進学。その他、短大約9%、専門学校14%、就職1%、浪人6%。

■国公立大学

現役生が2名、浪人生が1名(昨年度に引き続き現役生合格者輩出)

⇒近年は都市部の私立大学の倍率が高くなる傾向にあるので、再度国公立大学の魅力を生徒にアピールし、安易に受験科目を減らさず学習に取り組む指導を行う。

■私立大学

センター試験最終学年ということもあり、安全志向が強く見られました。全国的な傾向ではありますが、本校でも関関同立の受験者数が減少、一方で摂南大学など中堅校の受験者数が増加。(合格者数も比例)

⇒より高い進捗目標に向かって学習に取り組めるよう指導を行う。

(3) オンライン授業に実施に向けての準備、試行について

■策定したガイドラインの提示

■準備、試行状況について (G Suite For Education Classroom の利用)

■現在配信している授業補足動画について

【書面による質疑 等】

Q:休校期間中に教育格差は拡大したと感じられるか

A:難しい質問です。4～5月は、学校はもちろん、塾や予備校も休校であったようです。

(一部オンライン授業もあったと聞いていますが) 結局のところ、自分で勉強を進められたかどうかではないかと思います。

本校では4月に2度、生徒宅に学習用課題を送付し、登校日に解説しました。

Q:6月以降オンライン授業を実施しているか。

A:6月前半2週は午前、または午後に授業を実施(分散登校)、後半2週間以降は通常の形式で授業、また、時間制限を設け部活動を行っております。この間、生徒と学校間でのネットによるやり取りを確認しました。これは第2波、第3波に向けてのものですが、一部教科、学年で生徒との情報交換に利用しています。

生徒のインターネット環境については、アンケートを実施し確認しています。

オンライン授業は4～5月に動画投稿サイト(YouTube)を利用し、オンデマンド型にて実施していました。(事前に教員向け講習会も数度行いました)

Q:登校時のマスク着用について。

A:単独での登下校時はマスクを外すことは“あり”だと考えています。登校時にマスクを外していた生徒には校舎に入る際着用するよう指導をしております。また、忘れた場合は保健室にて与えています。その他、体育の授業の後や、昼休み(昼食後)後など、一度マスクを外すと快適ですので、外したままにならないよう放送で指導を行っています。

**【感想、ご意見 等】**

- ・学校のリーフレットは香里丘高校の特色がわかりやすく説明されています。
- ・毎年吹奏楽部の皆さんにお世話になっている地域の「高齢者との集い」、地域自治体の「夏祭り」が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止になり残念です。
- ・地域での登下校時の「見守り活動」について、高校生の登下校との時間差はありませんが、児童・生徒の区別なく実施しています。

以上